

2015 年 3 月 24 日

第 2 回地域経営グローバル化戦略シンポジウム

「急増する東南・南アジアの留学生 ～その活力をいかに日本へ取り込むか～」 開催のご報告

三菱UFJフィナンシャル・グループの総合シンクタンクである三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区 社長:藤井 秀延)は、「第 2 回地域経営グローバル化戦略シンポジウム 急増する東南・南アジアの留学生～その活力をいかに日本へ取り込むか～」を開催しました。

本シンポジウムは、「日本で学ぶ外国人留学生が、より暮らしやすく活躍しやすい社会をつくることで、日本の地域・経済をもっと元気にすることができるのではないか」という想いから出発したシンポジウムの第 2 回となります。当日は全国から学校関係者、企業、行政の関係者をはじめとした 65 名の方にご来場いただきました。

今回は、近年急増するベトナムやネパールなど東南・南アジアからの留学生に着目し、彼女/彼らをどのように受け入れ、どのような活躍の場を提供していくことができるのか、また受入にあたりどのような課題があるか等を論点としたディスカッションが繰り広げられました。

冒頭、イントロダクションとして、MURC 南田副主任研究員より、「日本における外国人留学生の現状」を報告し、その後、東京工業大学留学生センター准教授 佐藤様より「東南・南アジア出身留学生の特徴と増加の背景」をテーマとしたご講演をいただきました。

続くパネルディスカッションでは、佐藤様、別府市職員の安部様、株式会社ジェイケイ・ブランディングの仙石様、MURC 山村シニアコンサルタントをパネリストに迎え、MURC 戸田研究員をコーディネータとして進行了。まず、各パネリストより、留学生と共生する地域の取り組み、グローバル人材に対する企業ニーズ、大学での受入体制に関する報告を行い、これらを踏まえて、日本社会における留学生の受け入れについて、活発な議論が交わされました。また、留学生の受け入れを学校関係者だけで考えるのではなく、大学・企業・地域が連携し、全体最適を図ることが重要であるといった提案もされました。



当社は、今後も産学官をつなぐプラットフォームの役割を担い、留学生が活躍し、地域・経済が元気になる社会の形成を目指して取り組みを推進してまいります。

本シンポジウムにご協力、ご来場いただいた皆様に深謝いたします。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

【シンポジウム開催概要】

日 時	2015 年 3 月 7 日(土) 14 時 30 分～17 時 45 分
会 場	ガーデンシティクラブ大阪 オリオン (大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA6F)
参 加 費	無 料
来 場 者	企業・行政・学校関係者 65 名

【プログラム】

開会挨拶	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国人活躍推進室 室長 美濃地 研一
イントロ ダクション	「日本における外国人留学生の現状」 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国人活躍推進室 副主任研究員 南田 あゆみ
基調講演	「東南・南アジア出身留学生の特徴と増加の背景 ーベトナム、ネパール、インドネシア、タイ出身者を中心としてー」 東京工業大学 留学生センター 准教授 佐藤 由利子 氏
パネル ディスカッション	1 「日本一留学生と共生する地域・別府」 2 「グローバル人材への企業ニーズの高まり」 3 「大学におけるあるべき留学生の受入体制」 4 「東南・南アジア人材の力をどのように活かしていくか」 【パネリスト】 東京工業大学 留学生センター 准教授 佐藤 由利子 氏 別府市 元文化国際課 職員 安部 純子 氏 株式会社ジェイケイ・ブランディング 代表取締役 仙石 琢也 氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国人活躍推進室 シニアコンサルタント 山村 一夫 【コーディネータ】 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国人活躍推進室 研究員 戸田 佑也
閉会挨拶	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 大阪本部 本部長 関司 忠之

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
外国人活躍推進室 美濃地 研一 TEL:06-7637-1480
同 南田 あゆみ TEL:052-307-1103
E-mail: glocal@murc.jp